



岩花 寛之 議員

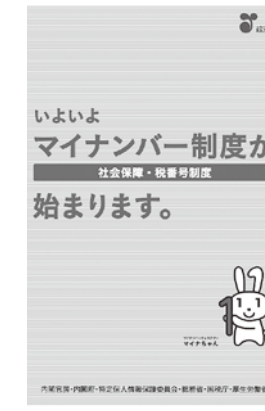
マイナンバー制度への対応は

川口総務課長 行政サービスの向上につなげる

問 平成28年1月にマイナンバー制度が導入されるが、本町の取り組み状況は。
川口総務課長 マイナンバー制度の利用範囲は、社会保障・税・災害分野に限定される。保育所の入所申請、児童手当の申請などにおいて添付書類が簡素化される他、きめ細やかな新しい社会保障制度が設計されることで行政サービスの向上につながると考える。

問 コンビニで各種証明書の取得ができるようにするためのコストは。
佐矢野住民課長 住民の利便性向上につながるが同時に窓口業務の負担軽減にもなるが、導入コストが約2100万円、ランニングコストは毎年数百万円かかると予想されている。

問 時間外や休日受付拡充の検討は。
川口総務課長 財政的、人的な負担が大きく厳しいが、時間外でも担当職員が在庁していれば対応しており、今後でもできる限りの対応を行う。



上毛中駐輪場

問 6月1日に施行された道路改訂法で、14歳以上(中学3年生)の違反者に講習の義務化や罰金が科せられるが、啓蒙活動は十分か。
百留教育長 上毛中は全員が自転車通学であるため、これまで一年に一度講習を行っており、今回の改正にあたり、学校新聞などで情報提供を行った。学校と家庭と協力し、道交法遵守を呼び掛けた。

道路交通法改正についての対応

ひびき信用金庫 宇野支店廃店

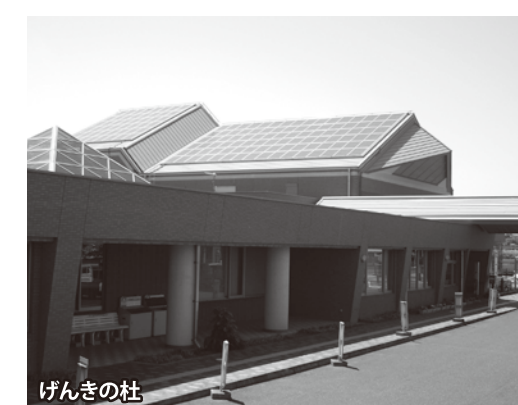
問 廃店となった場合の対応は。
川口総務課長 信金側の対応を見据えて方策を練る。

問 有効活用できる企業誘致につなげる考えは。
坪根町長 6年前に4億円強だった基金を21億円まで増やし、今回更に増額を検討すると先方に申し出たが、色よい返事はいただけなかった。まずは存続してもらいたいという思いはあるが、廃店になった場合には他の銀行を含め、様々なアプローチを図りたい。

公共施設の保守点検は

問 げんきの杜が雨漏りで屋根の修理を行うが、当初の設計、施工のチェックと完成後の点検は。
古原教務課長 建築当時には専門業者に委託し、竣工検査を行い、完成後は指定管理者が月1回の点検を行っている。

問 防水シートの保証期間は10年だが、再施工の計画はしているか。



げんきの杜

問 町内の公共施設に関し、長期的な保守・改修計画を立てる必要があるのでは。
川口総務課長 国からも指示がきており、取り組んでいく。

議会説明資料の拡充

問 議会審議の論点整理のため、事前の全員協議会の際に定型の説明資料を用意する必要があるのでは。
川口総務課長 課長会などで検討し、今後統一した説明資料などを提出していくよう前向きに検討したい。



荒牧 弘敏 議員

頑張る農業者への町独自施策は

尾崎産業振興課長 現在内部で検討している



問 農業者に対して今後の施策の方向性は。
尾崎産業振興課長 町長から、農業を通して頑張る人を応援し、人づくりを推進しながら「九州」頑張る農業者を育成するよう指示されている。産業振興課としても、頑張る農業者の育成が、町の農業振興につながるかと考えており、平成28年度施策に入れるように検討する。

企業誘致は

問 町単独の企業誘致優遇措置は。
福田企画情報課長 町の企業誘致条例により、過疎地域自立促進特別措置法、企業立地促進法の適用を受けた新設事業所、投下固定資産総額3000万円以上の新設事業所などへの措置として、3年間の固定資産税の免除や施設設置奨励金がある。要件を満たせば、付帯

問 企業誘致の場所選定、方法は。
福田企画情報課長 交通網の利便性・水源の確保などから適地の選定を検討する。方法としては、町長・職員の誘致交渉やPRパンフレットの作成などが上げられる。

問 いつまでを目途に行っていくのか。
坪根町長 できれば早急に誘致したいが、相手先があることなので、今後、県・国よりいろいろな情報を得て、できる限りのことをしていく。

上毛中の太陽光発電は

問 設置している太陽光発電の目的・発電容量・事業費は。
古原教務課長 本町は平成21年度に「環境の町」宣言を行っており、環境対策並びに環境教育の充実を図ることを目的に太陽光発電を設置した。発電容量は30kW、事業費は実施設計及び工事費を含め2745万円である。平成25年5月15日より稼働している。なお、環境教育の面では、職員室前にリアルタイムで見られるモニターを設置して生徒に環境に対



上毛中屋上に設置している太陽光発電

する意識づけをしている。設置効果は十分にあると思っている。